佐伯市立
昭和中学校
学校通信

SHOWA CANVAS

第12号 R8.10.28発行
文責：校長　御鱗　角治

昭和魂、完全燃焼！たくさんの感動をありがとう！

昭和魂～輝く青春を最高の仲間と～





昭和フェスタでは、子どもたちが全力で頑張り、一人一人を大切にしながら、協力して競技や発表、合唱に取り組む姿に、たくさんの感動をもらいました。

10月27日には振り返りアンケートを行いました。その結果から、自ら進んで準備や本番に取り組み、友達と協力し、粘り強く最後までやり遂げたことが分かりました。子どもたちの記述からも、一人一人の確かな成長を感じました。この成長を今後の学校生活につなげられるよう、これからも子どもたちと共に歩んでいきたいと思います。

	内　容	そう思う	まあそう思う	あまり	思わない
1	スポーツの部の練習や本番の競技に自分から進んで取り組んだ。	82.1	17.9	0.6	0
2	文化の部の合唱（クラス・学年・全校）に自分から進んで取り組んだ。	81.5	18.5	2.9	0
3	昭和フェスタを通してクラスが団結できた。	90.2	9.2	1.2	0
4	昭和フェスタをみんなで創り上げることができた。（生徒主体で活動できたか）	87.3	12.7	0.6	0
5	自分の役割を理解し、責任をもって取り組むことができた。（係、実行委員など）	86.1	15	0.6	0
6	互いの良さや違いを認め、温かく支え合うことができた。	80.3	20.2	0	0
7	みんなと連携し粘り強くやりきることができた。	89	11.6	0.6	0

※単位：%



① リーダーシップに伴う葛藤と誠実な向き合い（協働）
「パートリーダーです。みんなの歌声がより良くなるために**心を鬼にしてアドバイス**したりしました。正直、自分でも思うくらい辛辣に言ったりして…多分みんなは楽しくしたいんだろうなとずっと心の中で思ってました。でも、**ふざけてやるのと楽しくやるのは違うと思って、ずっと悩みながらも係をしました**。」

② 指示待ちからの脱却と自立的な判断（主体性）
「まずは先生の指示に従って動き、仕事がなくなった時は家庭科のバッグを並べるのを手伝ったり椅子を並べたりして、**自分から仕事を探して動くように成長できた。**」

③ 運営側の視点獲得と視野の広がり（主体性・協働）
「文化の部の実行委員の活動で、全体司会として運営することができてとても嬉しかったです。**実行委員の席から見る景色は生徒席から見る景色とは違い、裏方の仕事や生徒の反応がよく見えます。**一学期の時は去年の3年生みたいに真剣になれるのかわからなかったけれど、**みんなで一生懸命に取り組むことができた。そこが一番の成長した所**だと思っています。」



④ 挫折・悔し涙を通じた本気度と絆の認識（協働）
「棒引きで負けてしまったけど全員切り替えてリレーで勝つと決めたものの負けてしまい、**悔し涙を流している仲間を見ると、全員が本気を出して走っていた**姿を見ていたのですごく心が痛かったです。でもそれと同時に、**悔し涙を流せるほど本気で取り組んだという事実**と、一学期の自分たちと比べた時に**協調性がすごく身についていて嬉しくなりました**。」

⑤ 他者の姿に刺激を受け自らを高める姿勢（自立心）
「梅田さんの活動報告（留学）では、自主的に会話をしようとする態度が出ていることにとても驚きました。みんな、私にはできないようなことをやっていて圧倒されたのと同時に、**自分は人前に出て何かをすることは苦手だけど、頑張ってみようと思いました。**」

「アブナイ・ロード」横断幕贈呈式



10月19日（月）、PTAからの依頼を受けた谷川建設より交通安全横断幕が寄贈され、贈呈式が行われました。

横断幕のデザインは谷川建設社員の江藤真弓様によるもので、見覚えのある横断歩道をモチーフにした親しみやすくインパクトのある仕上がりです。両側には同社のキャラクター「ザウラスくん」を配置し、子どもたちや地域の方々が楽しみながら安全を意識できるよう工夫されています。

「全車両同時徐行『アブナイ・ロード』ザ・昭和っ子」というキャッチフレーズも掲げられました。

この温かいご意向に心より感謝申し上げます。生徒・保護者ともに、本横断幕を交通安全のシンボルとして大切に意識していきます。



「青春リプレイ」に出演しました

10月20日（火）、CTSの番組企画「青春リプレイ」～青春をもう一度取り戻そう～（55フライデー内）の取材で、首藤まみかさんと本田丈力さんが来校されました。お二人には昭和フェスタスポーツの部の全校団体競技である「長縄跳び」に挑戦していただきました。

生徒たちはすぐに打ち解け、楽しく練習を重ねた後、本番前最後となる真剣勝負に挑みました。取材を通じて昭和中生の元気や明るさ、エネルギーを存分に感じていただけたようです。

最後は生徒会メンバーと共にTikTokの撮影も行い、素晴らしい思い出となると同時に本番への熱意が高まりました。放送は11月20日（金）の予定です。

ふるさとの水と土教室出前講座



10月21日（水）、大分県南部振興局農林基盤部の方々を講師に迎え「ふるさとの水と土教室出前講座」を開催しました。講座では農業・農村の役割や弥生細田地区のほ場整備事業、「田んぼダム」について丁寧にご講義いただきました。

模型を使った実験では、田んぼダムの有無で浸水スピードが大きく変わる様子を目の当たりにし、生徒からは「あ～なるほど」「全然違う」と感心する声が上がりました。今回の学びを活かし、今後も農業への理解や田んぼダムを活用した防災の取り組みについて学習を深めていきます。

＊＊＊１１月の主な予定＊＊＊

２日（月）　３年進路説明会（５・６限）
５日（木）　３年中３学力診断テスト
６日（金）　大道芸参観（全校　５限）
８日（日）　佐伯市一斉「地域避難訓練」9:00～
　　弥生文化祭
１２日（木）　佐伯っ子人権学習講演会（全校　５・６限）
１３日（金）　３年租税教室、食育授業
１５日（日）　中学生ビブリオバトル大分県大会
１６日（月）～１８日（水）期末テスト、３年三者面談開始
２０日（金）　県中学校総合文化祭（３年参観）
２３日（月）～２５日（水）　２年修学旅行
３０日（月）　１・２年食育授業